



「見たり、聞いたり、探ったり」No.229

通算 No.381

青 木 行 雄

時代をみつめて
「平成生まれのスターランキング」

もうすぐ平成の年号が終わり、新しい年号がスタートする。昭和、平成、新年号と3時代の年号を私は経験することになるが、平成の時代にどんなスターが生まれ活躍したか気になるところである。人それぞれ趣味や好き、嫌いも違う、だから人生が楽しく面白い。

それで平成にはどんな人が活躍し、頑張ったのかな〜と、そんな事を考え想像していたら『朝日新聞』がデジタル会員にアンケートを取った記事に遭遇した。

『朝日新聞』の記事に私感をまじえ補足して、記載してみたい。

「朝日新聞の調査方法を先に記載すると、デジタル会員登録者に昨年12月中旬にアンケートを取り、各界で活躍する日本人か日本にゆかりのある個人で、平成生まれのうち編集部が選んだ86人から5人まで挙げたという、回答者1,310人からとのことである」



1 位 (785 票) 大谷翔平 (野球)

米大リーグ・エンゼルス所属。

投手と打者の「二刀流」で2018年(平成30年)のアメリカン・リーグ新人王になった。球速160km/hの日本のアマチュア野球最速投球記録、更に165km/hのNPB最速投球記録保持者である。1994年(平成6年)7月5日生。奥州市出身。



2 位 (694 票) 羽生結弦 (フィギュアスケート)

男女を通じてシングル史上初のGPファイナル4連覇を達成する。冬季五輪では、ソチ、平昌の2大会連続で金メダルを獲得する。1994年(平成6年)(大谷翔平と同年生まれである)12月7日生。仙台市出身。



3 位 (516 票) 藤井聡太 (将棋)

史上最年少の14歳2ヶ月でプロ入りした。デビューから公式戦29連勝し、最年少で七段に昇段する。2002年(平成14年)7月19日生。瀬戸市出身。



4 位 (345 票) 錦織圭 (テニス)

2014年(平成26年)全米オープンで日本勢の男子では初の4大会準優勝を達成する。リオ五輪銅メダリストである。世界ランキング自己最高4位。1989年(平成元年)12月29日生。松江市出身。



5 位 (320+1=321 票) 浅田真央 (フィギュアスケート) (+1 票は私の分)

バンクーバー五輪の銀メダリスト、トリプルアクセルを得意とし、世界選手権で3回、GPファイナルで4回の優勝を重ねた。女子フィギュア界をリードし、世界的に人気がある。1990年(平成2年)9月25日生。名古屋市出身。



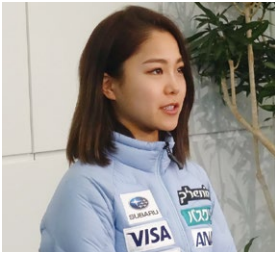
6 位 (320 票) 内村航平 (体操)

ロンドン、リオ五輪で個人総合金メダルを2大会連続で獲得した。全日本個人総合では10連覇の記録を持っている。2016年(平成28年)に日本体操界初のプロ選手になった。1989年(昭和64年)1月3日生。北九州市出身。



7 位 (242 票) 大坂なおみ (テニス)

2018年(平成30年)の全米、2019年1月の全豪オープンで4大会連続優勝する。男女通じアジア勢初の世界ランキング1位になる。1997年(平成9年)10月16日生。大阪市出身。



8 位 (193 票) 高梨沙羅 (スキージャンプ)

平昌五輪で日本女子ジャンプ初となる銅メダルを獲得した。W杯通算56勝は男女を通じてアジア勢初の世界ランキング1位に。1996年(平成8年)10月8日生。北海道出身。



9 位 (127 票) 池江璃花子 (競泳)

2018年(平成30年)のアジア大会で日本選手史上最多の6冠に輝き、MVPになる。2019年(平成31年)2月12日に白血病と診断されたと公表あり。2000年(平成12年)7月4日生。東京都江戸川区出身。



10 位 (109 票) 紀平梨花 (フィギュアスケート)

2018年(平成30年)12月、初挑戦したGPファイナルで優勝する。ショートプログラムの世界最高点をマークした。2002年(平成14年)7月21日生。兵庫県西宮市出身。

11 位 (71 票) (囲碁)

井山裕太

1989年(平成元年)5月24日生。東大阪市出身。

12 位 (58 票) (女優)

有村架純

1993年(平成5年)2月13日生。伊丹市出身。

12 位 (58 票) (陸上)

桐生祥秀

1995年(平成7年)12月15日生。彦根市出身。

12位 (58票) (ゴルフ)

松山英樹

1992年(平成4年)2月25日生。松山市出身。

15位 (57票) (ゴルフ)

石川遼

1991年(平成3年)9月17日生。松伏町出身。

16位 (52票) (卓球)

石川佳純

1993年(平成5年)2月23日生。山口市出身。

17位 (51票) (女優)

芦田愛菜

2004年(平成16年)6月23日生。西宮市出身。

18位 (48票) (女優)

高畑充希

1991年(平成3年)12月14日生。東大阪市出身。

19位 (46票) (体操)

白井健三

1996年(平成8年)8月24日生。横浜市出身。

20位 (42票) (女優)

広瀬すず

1998年(平成10年)6月19日生。静岡市出身。

※ 平成が始まった1989年(平成元年)以降に生まれた若手の中から、「平成のスター」を記したが、様々な分野で活躍した人々が私たちをとときめかせ、感動させてくれた。

バブル景気のまっただ中で幕を開けた平成もいろいろな事があったが、昭和以上に飛躍的に群を飛び出たと言える30年でもあったような気もする。

1位「大谷翔平」選手の記事の中に大リーグでも投打二刀流で活躍し、怪我はあったが、大変人柄も良いと聞き、実績だけではなく実力もある。そして次の時代に新しい野球像を期待出来そうである。今後の活躍に期待する。

そして、世界に羽撃く若者達が多く活躍し、日本の将来にすばらしい結果をもたらすよう、期待したい。

引用文献：『朝日新聞デジタル』

出典：『ウィキペディア』他

平成31年2月24日記